

# 外大生のための 必 読 本

一冊の本との出会いが、大学生活や進路決定を支え、  
人生においての道 標となるでしょう。

関西外大の先生方から、専門分野のバイブルともいえる『必読の書』を  
紹介していただきました。

## 英語学

…英語の基礎を学ぶ

澤田治美 先生

□英語学□言語学

『Meaning and the English verb』

英語の中で、日本人にとって最も理解しにくい分野である時制、相[アスペクト]（完了形や進行形）、法助動詞、不定詞、動名詞などについてわかり易く述べている。現代の意味論の中で最高峰の一つである。

■ Geoffrey Leech 著 ◇ 3F 一般図書 835.5/L51

吉村耕治 先生

□英語学概論

『英語学要説』

☞ 英語学の必読本

英語学の基本的な事項（エッセンス）が、要領よく簡潔にまとめられています。大学院や学部編入の英語学関係の入学試験対策・知識の総括用に利用できます。①英語学の研究分野、②音声学（phonetics）と音韻論（phonology）、③形態論（morphology）、④統語論（syntax）、⑤意味論（semantics）、⑥英語の系統と歴史、⑦音韻変化、⑧意味変化、⑨語彙と語形成、⑩統語法の変遷の10章から成る。217頁。索引（205-217頁）も便利。

■ 永野芳郎著 ◇ 3F 一般図書 830/N16e

西村孝彦 先生

□英語科教育

『第二言語習得研究から見た効果的な英語学習法・指導法』

☞ How can you get better English classroom in junior and senior high school?

英語教員志望学生に読んでもらいたい一冊であります。筆者自身の中学校、高等学校で英語と日本語を教えてきた経験と教室 SLA (Second Language Acquisition) 研究で明らかにされたことに基づいて、自分の指導を見返す際に支えとなった重要な4点の知見についてまとめられています。

■ 村野井仁著 ◇ 3F 一般図書 830.7/Mu41

吉村耕治 先生

『日英語の比較』 -発想・背景・文化

☞ 言語文化論の必読本

日本語と英語の表現上の多様な相違が、簡潔にまとめられています。修士論文や卒業論文を書く際の手本としても利用できます。①日英語の慣用表現の相違（対立場面、交渉術を含む）、②語彙・文法（英単語学習法、発想法の比較）、③ことわざ・文芸と背景文化の比較、④音声と教育（英語らしさと日本語らしさ、母音と子音の特質、英語の発音、異文化理解を含む）の4章から成る。317頁。「日英語比較参考図書100選」も便利。

■ 日英言語文化研究会編 ◇ 3F 一般図書 830.4/N71

(表の見方) □専門分野または科目名 『本のタイトル』 ☞ コメント見出し ■著者名 ◇図書館の所蔵

菊池繁夫 先生

□英語学概論 □英語文法論 □英語文体論

*『Exploring spoken English』*

外大生で会話を習得したいと思っている方は多いと思います。ところが教科書や市販の会話の教材は加工されたもので、実際の会話に必ず存在する、割り込みやフライングや gap filler と呼ばれる normal non-fluency features というものを反映していません。このテキストはテープとともに学ぶことにより、それらの特徴が理解され、より自然な会話の実態に迫ることができます。

■ Ronald Carter, Michael McCarthy 著 ⇨ 3F 一般図書 837.8/C23

## 学問事始

…知るたのしみ

魚住真司 先生

□Media Studies

*『街場のメディア論』(光文社新書)*

「メディア論」とあるが、メディア理論の本ではなく、また新書なので数時間で読める。既在のメディア業界に今、何が起こっているのか、またその変化をどう読み解けば良いのかのヒントになるだろう。

■ 内田樹著 ⇨ 3F 一般図書 361.54/U14

村井淳 先生

□政治学

*『全体主義の起源』*

なぜ差別は起るのか、独裁は起るのか  
本書は、反ユダヤ主義からナチスによるホロコーストまでをあつかっていますが、現在、なぜ独裁や人権弾圧が起るのかその原因の重要なカギを教えてくれます。

■ ハナ・アーレント著 ⇨ 3F 一般図書 311.8/A68/1-3

新木稔 先生

□ホテルビジネス

*『チャンスをつかむ人、ピンチをつかむ人』*

☞ ピンチはチャンス

人生あきらめないこと。

■ 松田公太著 ⇨ 3F 一般図書 159/Ma74

山森靖人 先生

□文化人類学

*『知的生産の技術』(岩波新書)*

調査の基本を学ぶことができます。

■ 梅棹忠夫著 ⇨ 3F 一般図書 002/U73

槙 太一 先生

□経済学 □ミクロ経済学

*『資本主義と自由』(日経BPクラシックス)*

公的年金制度、輸入関税、農産物の買取保証、テレビの規制、職業免許、営利目的の郵便事業禁止、国道の有料化…フリードマンは、これらすべてを「政府が手がける理由のない政策」と切り捨てる。およそ半世紀前の 1962 年に出版された古典にも関わらず、本書はいまだその輝きを失っていない。いまの日本経済と政府の役割を考える際のバイブルとも言える一冊である。

■ ミルトン・フリードマン著 ⇨ 3F 一般図書 332.06/F47

小林純子 先生

□異文化コミュニケーション

『Getting to yes』—negotiating an agreement without giving in

☞ 柔軟な思考法の養成を目指して

日本人の伝統的な美意識に反するためとかく否定的に捉えられがちであった交渉は、グローバル化の流れの中で、好むと好まざるに拘わらず、避けては通れないものになっている。本書はアメリカでベストセラーになった本だが、1つの問題に種々の解決法があることを具体例を挙げて解説してある。また、本書は、柔道や柔術の概念を交渉に活かすことにも言及しているので、西洋と東洋の長所を融合させると、そこから新しいものが創造できる可能性をも実感できる。経済が低迷している現在、交渉だけに限らず、行き詰ったと感じた時のためにも、物事を多角的に捉える柔軟な思考法を日頃から養成しておくことは不可欠だと考えられる。

■ Roger Fisher, William Ury 著 ◇3F 一般図書 361.4/G38

阿部奈南 先生

□文学 □KGC ベーシックス

『世界の半分が飢えるのはなぜ?』

-ジグレール教授がわが子に語る飢餓の真実

☞ 世界のありようを知る

外国语を学び、外国语を使って世界へ…。そう考へている外大生に、是非読んでいただきたい本です。豊かだと考えられている日本の中にも貧困があります。この本が教えてくれる様々なことと合わせて、「自分」の問題として「飢餓」を考えてみて下さい。

■ ジャン・ジグレール著 ◇3F 一般図書 611.39/Z4

戸毛敏美 先生

□地域研究(アジア)

『中華人民共和国』(ちくま新書)

☞ 日本は必ず協力し合わなければならない国

本年は辛亥革命百年目、中国侵略をした、1931年9月18日から八十周年目、しかも日本にとってどうしてもつき合い、協力しあわなければならない国なので、国際人としての自覚をもち、国際貢献をするには中国をよく理解する必要があります。

■ 国分良成著 ◇3F 一般図書 302.22/Ko45

田中克之 先生

□国際関係論

『国家の命運』(新潮新書)

☞ 若者に希望と勇気を与える書

若者は外交次官を辞した直後にこの書を著したが、日本が直面する国際問題について自己の経験に裏打ちされた处方せんを提示する。語り口が平易で、若者に希望と勇気を与える内容が多い。

■ 藤中三十二著 ◇3F 一般図書 319.1/Y12

奥田光子 先生

□通訳基礎研究

『日本』-その姿と心

☞ 日本を英語で説明できますか？

1982年からすでに9版を重ねる、日本を紹介する時のベストセラー。留学、出張、旅行、海外赴任に和英対照で必ず役立ちます。

■ 日鉄技術情報センター著 ◇2FAsian,2F 留学 302.1/N88

# 人間読解

…じっくり向き合う

小村親英 先生

□日本語学□言語哲学

『Mind in society』

-the development of higher psychological processes

☞ ヴィゴツキーの学習理論

人間の思考と行為を決定する精神機能は、人間同士の社会的相互行為の中で生成されるものであるとする社会文化理論のパイブル本である。社会文化的に構築された道具や記号などの媒介物によって情報の内化が行われる。その社会文化的に構築された媒介物のなかでも、言語は特に重要な役割を担っている。

■ L.S. Vygotsky 著 ◇ 3F 一般図書 371.45/V99

平田一郎 先生

□哲学

『ソクラテスの弁明；クリトン』(岩波文庫)

■ プラトン著 ◇ 2F 文庫 131.3/P71

◇

『方法序説』(岩波文庫)

■ デカルト著 ◇ 2F 文庫 135.1/D64

短くて普通の言葉で書かれた必読の古典。

中山恵津子 先生

□日本文学□比較文学

丹下和彦 先生

□西洋古典学

『ギリシア悲劇ノート』

☞ 人間性探究

ギリシア悲劇を素材に古代ギリシア人の人間性がユーモアを交えて豊かに考察されています。そこに浮かび上る数々の人間像は現代のあなたやわたしでもあるのです。

■ 丹下和彦著 ◇ 3F 一般図書 991.2/Ta86

渡千鶴子 先生

□英米作品購読□19世紀英文学

『ブロンテ家の人々』

☞ ブロンテ姉妹伝説の決定版

The Brontës by Juliet Barker の翻訳。

上下2巻。歴史的背景に基いた研究書。

■ ジュリエット・バーカー著 ◇ 3F 一般図書 930.28/B75/B#1,2

恋のために親友を裏切り、親友を自殺に追いやってしまった主人公が、

罪悪感に苛まれ自らも死を選ぶに至る内面的葛藤を描いた作品

突然ある女性への切ない想いを打ち明ける親友、しかも相手は主人公が密かに想いを寄せる女性であった。内緒で彼女との結婚を決めてしまった直後、親友が自殺してしまう。

後悔の念にかられ、罪悪感に苛まれる主人公のその後の人生は、痛切な苦しみに満ちたものであった。

『それから』で友情のために恋を諦めた主人公を描いた漱石が、恋を得ながらも苦悩する主人公を通じ、人間のエゴイズムと罪、孤独と死を描いた傑作。

■ 夏目漱石著 ◇ 3F 一般図書,2F 文庫 913.6/N58

図書館学術情報センター <2011.4>